

(Q1) レジデンスに伴う費用でアーティストの支払費用について

渡航費用、居住費用、スタジオ費用、食費、制作費用などが発生するかと思いますが誰がいつの段階でどの程度負担するのか等費用体系について教えてください。（例えばアーティストが負担しない場合でも立替払いが発生するのか、等）

航空券はこちらで手配します。支払いについてもこちらが行います。

制作・滞在費については、渡航前に口座にお振り込みさせていただきます。

活動支援費が1日あたり3,000円、制作支援費が1日あたり3,000円、計6,000円/1日×滞在日数でのお支払いになります。定額以上の制作費・生活費を使用される場合は自己負担となります。

(Q2) 応募条件について

私は2月末に展覧会を控えており、最低でも会場設置には赴かなければなりません。その場合、応募することができないのでしょうか？

滞在期間中、滞在先のTAVを不在にする期間はなるべく少なくとどめてください。

また、応募時にその旨、明記してください。

なお、一時帰国の際の渡航費用は、こちらでご用意することはできません。

また、不在期間については、上記の滞在・制作支援費の算出にもかかわると思われれます。

(Q3) 今回募集の日程について

12月14日に〆切の場合、結果発表と渡航日はいつを予定されておりますか。

90日の滞在ということは例えば1/1に渡航、3/31に帰国、あるいは12/28に渡航、3/28国といったケースもありうるということでしょうか。

現在、審査を翌日15日に予定しており、発表は〆切日の翌日か翌々日を予定しております。

滞在期間の、3.31までの90日というのは、原則の考え方なので、実際は少し4月にはみだしたり、滞在日数が数日不足したり、というような微調整はありえます。ただし、それがどの程度の範囲なら可能か、ということについては、相談して決めたいと思います。